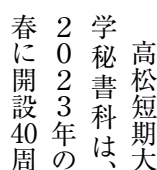




高松短期大学秘書科

学科長 森 靖之



年を迎えます。 本学は現在、全国で唯一の秘書科となっています。これまで多くの卒業生を地域社会に輩出してまいりました。そして、地域の皆様に約40年間の長きにわたり支えられて今日まで秘書科を

継続していることに感謝しております。また、秘書科を卒業された皆様が活躍されていることが秘書科の支えになっていることを改めて実感しており、厚く御礼申し上げます。

さて、秘書科は1983年に開設され、数度のカリキュラムの変遷を経て、2013年に現在の基盤となる3コース制が誕生しました。現在は「ビジネス秘書コース」「医療事務コース」「グローバルビジネスコース」の3コースを

設置して社会で活躍できる人材を育成しております。ところで、この10年間で情報分野は多種多様に変化しており、特に新型コロナウイルスの感染拡大が、さらに情報分野の発展に拍車をかけ、社会ではデータを効率よく活用して分析できる人材が必要とされるようになりました。また、文部科学省は、学生の数理・データサイエンス・AIへの関心を高め、かつそれらを適切に理解し、活用する基礎的な能力を育成することを目的として、数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度を開始しました。

そこで、秘書科では、2023年度から、この認定プログラムを取り入れた「ヒューマンITコース」を4つめのコースとして誕生させることになりました。ヒューマンをHと略すると「HITコース」となります。この「HITコース」では、企業等の部署内の情報に強い「パソコン

名人」を育成したいと考えています。また、このコースでは、スタートダッシュ検定に国家資格である「ITパスポート試験」を設定し、1年生の夏に合格をめざします。そして、コミュニケーション能力と人間力とITスキルを融合させた学習をすることで企業が要求としている情報セキュリティを支援できる人材を育成してまいります。

これからも地域社会と連携して、時代の流れに対応した人材を育成する「秘書科」を学生たちとともに躍進させてまいりますのでご支援よろしくお願い申し上げます。



大学祭実行委員長
経営学部経営学科4年
藤井 夢

今年の大学祭は、『たーちゃん笑店街』をテーマに、11月19日・20日に開催します。

生活様式が変化した中でも、大学祭を通して学生や教職員はもちろん、地域の方々などたくさんの笑顔を繋いでいき



たーちゃん笑店街



たいという思いを込めてこのテーマに決定し、大学祭実行委員が中心となり全学で取り組んでいます。

メインステージでは、紙飛行機飛ばし、腕立て伏せ大会、



イルス感染症の状況によって、大学祭の開催方法等を変更させていただく場合があります。ご来場の際には、必ず本学ホームページにて変更の有無等をご確認ください。



カラオケなどの企画を開催し、本学のクラブ・サークルによる演奏ライブ、ダンス、マジックショーなど日頃の活動の成果を披露します。

また、模擬店や作品展示など多彩な企画で高松大学・高松短期大学をアピールします。

また、毎年ご好評をいただいている発達科学部の「げんき村15丁目わんぱく通り」や保育学科の「ほいくのくに」などの子ども向けのイベントも開催します。

ご家族、ご友人お誘い合わせのうえ、是非ご来場ください。



5月28日から7月1日にかけて、新型コロナ対策と熱中症対策を講じながら、四国地区大学総合体育大会が3年振りに徳島県にて開催された。

第73回となる本大会には、ハンドボール、サッカー、フットサル、バドミントン、軟式野球の5種目に出場し、ハンドボールは優勝、サッカーは惜しくも準優勝となった。

バドミントンでは、シングルス、ダブルス共に2回戦または3回戦まで進出するなど、いずれの競技も日頃の練習の

令和4年度

四国地区大学総合体育大会

成果を発揮しようと健闘する姿が光る大会となった。



ダンスサークル ダンスワークシヨップに参加

7月8日に、本学武道場にて香川ファイブアローズのダンスパフォーマンスチーム「United Archers」のメンバーの方々によるダンスワークシヨップが開催された。ダンスサークルの学生がスキルアップをめざして参加し、ストレッチ、リズムトレーニングの後に振り付けが行われた。難しい振り付けに苦戦する姿も見受けられたが、丁寧な指導の下、全員が振り付けを踊

れるまでに成長し、学生たちの表情は、達成感に満ちた笑顔で溢れていた。

プロのパフォーマンス披露で



キラリ☆輝く人 鹿児島県成年国体代表選手として

経営学部経営学科3年
大當 拓巳さん



小学校の頃からハンドボール競技を継続しており、数多くの全国大会に出場してきました。今回は、出身地である鹿児島県で成年国体代表選手として選拔されました。本国体の切符を手にすることができるよう、国体九州ブロック予選を勝ち抜くことに全力を注ぎます。また、高松大学ハンドボール部の副キャプテンとしても全日本インカレ、そして日本選手権に出場して上位入賞することをめざし、日々練習を頑張っています。

ピオトープに素敵な 学生の居場所が誕生

7月22日、株式会社サンキ、株式会社伊予銀行（以下、サンキ、伊予銀行）より、ベンチとテーブルの寄贈を受けました。伊予銀行の「ふるさと応援私募債」より「子どもたちの学びや成長を応援する」ため、地域の教育機関等へ図書やスポーツ用品等を寄贈する『学び舎』として、サンキが本学を選んでもくださり、伊予銀行と連名でベンチとテーブルを寄贈していただいたものです。



サンキでは、本学卒業生もたくさん活躍しており、地域

の企業とのつながりを大切に、本学を支援の対象に選んでくださったことに感謝しております。ご寄贈いただきましたベンチ・テーブルは、大学祭などの大学行事において有効に活用させていただきます。

令和4年度 第1回 「学生によるブックハンティング」

図書館に備えたい本を学生自身が選ぶ「ブックハンティング」を実施した。以前は書店へ足を運んでいたが、新型コロナウイルスの感染防止対策として、今回初めてWebで選書を行った。



探訪／研究室

経営学部 森 享子

自己紹介



キャリア形成科目を担当し、産業カウンセラーの仕事も兼業中です。

ゼミナールの特徴

一人ひとりの自己理解を重視しています。自分の強みを知ること、人生をより良いものにすることが出来ます。自分の本当にやりたいことが見つかるようお手伝いします。

ゼミ生へ一言

自分を大切にして、楽しいこと面白いこと、いっぱい体験してください。大学時代の良き思い出をたくさん作ってほしいです！

二十歳の時の自分

コンプレックスの塊で自信がなかったけど好奇心は旺盛でした。行ったことのないお店や観光地へ毎週遊びに出かけ、大学生活を満喫していました。

● 認定こども園高松東幼稚園ニュース ●

特別な一日！「デイキャンプ」!!

毎年桜組の子どもたちが楽しみにしている「お泊り保育」。今年は感染症拡大防止対策の為、日帰りのデイキャンプとして行いました。前半はバスに乗って「屋島少年自然の家」に行きました。まず一番の楽しみである「いかだ」。「いち、に、いち、に」の掛け声に合わせて4人の息を合わせてパドルを漕ぐと…前進!! 自分たちの力だけで進むことに喜びと感動が大きかったようです。後半は園に帰って、夕食からの肝試しとキャンプファイヤー。園におぼけがでるなんて思ってもいない子どもたちは、軽やかな足取りで進みます。



突然現れるおぼけに「キャー」という叫びと笑い涙。子どもたちは必死ですが、大人はこの姿も可愛くてたまりません。最後のキャンプファイヤーでは、燃える炎を囲んで歌ったり踊ったりゲームをしたり。スペシャル花火も上がって大興奮の子どもたち。星の精から頂いた光る腕輪のプレゼントに目を輝かせ、その光を頼りに夜の幼稚園探検も楽しみました。宿泊はできなかったものの、子どもたちにとっては楽しいことがたくさん詰まった特別な一日となったことでしょう。

学長表彰

本学では、学術・文化・スポーツなどで顕著な成果を挙げた学生を対象に「学長表彰」の授与を行っています。

令和4年7月末現在の表彰は以下のとおりです。

クラブ・個人名	適 用	表 彰 日
サッカー部 代表者 松本 汰一	[スポーツ部門] 第27回香川県サッカー選手権大会 (兼 天皇杯代表決定戦) 優勝 (全国大会出場決定)	令和4年7月14日
ハンドボール部 代表者 下地 倅聖	[スポーツ部門] 第73回四国地区大学総合体育大会 「ハンドボール競技」 優勝	令和4年7月14日
ハンドボール部 代表者 下地 倅聖	[スポーツ部門] 第61回中四国学生ハンドボール選手権 春季リーグ戦Ⅰ部 準優勝	令和4年7月14日
サッカー部 代表者 松元 琉磨	[スポーツ部門] 第73回四国地区大学総合体育大会 「サッカー競技」 準優勝	令和4年7月14日



松本 汰一 松元 琉磨



下地 倅聖

(一社) 香川県中小企業家同友会と
包括的連携に関する協定締結

6月8日、(一社) 香川県中小企業家同友会と本学との包括的連携に関する協定締結式があり、(一社) 香川県中小企業家同友会の代表理事林哲也様及び代表理事小西啓介様と本学の佃昌道学長が協定書にサインした。

本協定は、今後更なる地域の活性化、地域課題の解決及び人材育成の発展を目的としている。

協定締結後、小西代表理事は両者が学びあう共育型インターンシップへの意気込みを述べられ、佃学長は「地域を元気にする学生を育てるために同じ目線で切磋琢磨していきたい」と抱負を述べた。



高松大学

発達科学部

◆小学校教員採用

選考試験を受験して

発達科学部子ども発達学科4年

平田 剛士

7月17日、

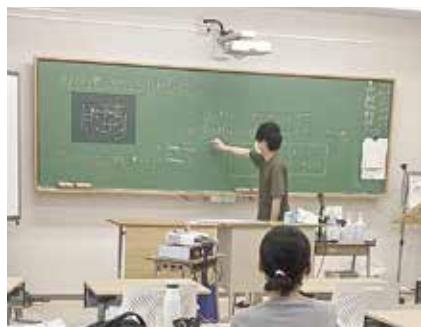
19日に香川県

で実施された

小学校教員採用選考試験を受験しました。

受験した4年生全員が一丸となって、この日のために、頑張ってきました。掛けそうになった時や諦めそうになった時もありましたが、その度に、みんなで助け合いました。個人で受ける試験をチームで頑張ることの意味、大切さを今、実感しています。

学部の先生方は、私たち学生のために多くの講座を開い



てくださると共に、些細な相談にも親身になって対応していただきあらゆる面で支えてくださいました。

当日の試験まで、諦めずに頑張りが続けた来られたのは、支えてくださった方々のおかげです。今後も小学校教員になるための努力を続けていきたいと思っています。

経営学部

◆学外セミナーを通して

学んだこと

経営学部経営学科1年

高井 理子

5月27日に

学外セミナー

でレオマワ

ルドと四国水族館に行きました。去年はコロナウイルスの影響で中止になっていました。しかし今年は日数や場所の制限はありましたが無事開催することができました。

レオマワールドでは友達とアトラクションに乗ったりショーを見たりして楽しい時間を過ごしました。

四国水族館では入場と同時にイルカショーを見ることが出来ました。また、水遊ゾーンではトンネルから顔を出すとペンギンを間近で見るこ

が出来ました。

今回の学外セミナーを通して友達との仲がさらに深まったと思います。また、今までとは違った視点で観察してみると、ただ仕事をするだけでなく、訪れる人達がさらに楽しめるように気配りや工夫があり、社会勉強にもなりました。私が将来社会に出て働くときには、学外セミナーで学んだことを生かしたいです。

高松短期大学

保育学科

◆さぬきこどもの国

「はぐくみ×カレッジ」に

参加して

保育学科2年 渡辺 絵理奈

6月26日、

子イベント「はぐくみ×カレッジ」に参加しました。「妖精と魔女×カラフルな妖精の森から色が奪われた!魔女から色を取り戻せ!」というテーマで創作劇や参加型ゲームを行いました。試行錯誤を繰り返しながら、親子で楽しめるよう工夫しました。初めは緊張していましたが、子どもたちの前に立つと、もっと楽



心理学研究室は、さぬきこどもの国の親子イベント「はぐくみ×カレッジ」に参加しました。

秘書科

◆さぬきマルシェ

実習での学び

秘書科2年 伊藤 万琳

ビジネス秘書

書コース、グ

ローバルビジ

ネスコースの



2年生は、サンポートで開催された「さぬきマルシェ」に参加し、仕入れから販売までを経験しました。グループごとに県産品を使った商品を仕入れ、実際にお客様に販売するという経験を通して、仲間と協力することの大切さやお客様とのコミュニケーションの取り方を学びました。

準備は、仕入れ先の研究、商品の調査からはじめ、仕入れ計画、販売計画を立てました。また、POP作りにも力を入れました。POPを見ただけでどのような商品なのか、値段はいくらなのか分かるように気を配りながら作りました。当日は、元氣よくお客様に声をかけ、笑顔で販売しました。今回のマルシェ実習は、とてもいい経験になりました。



令和3年度 学生による授業評価

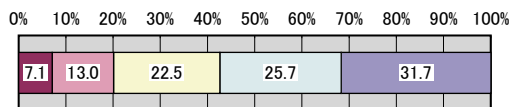
本学では、教育活動がどのようになされているかの一端を把握し、授業内容・方法の改善・改革に資することを目的に、平成14年度から学期末に「学生による授業評価」を実施している。集計結果は、個々の授業ごとに担当教員のコメントを付して、翌年度の5月31日付けでPDFファイルにてDVDに保存し、付属図書館で閲覧できるようにしている。また、ホームページに大学、短大それぞれの全体集計結果を掲載している。

次のグラフは、令和3年度に実施した全体の集計結果である。回収率は、大学が60.55%、短期大学が80.85%であった。

また、本学の「授業評価による教員表彰に関する規程」に基づき、令和3年度の授業評価において優秀な評価を得た教員として、大学から経営学部の子野博武講師、短期大学から保育学科の岡谷崇史講師、大学院から岡本丈彦准教授が表彰された。

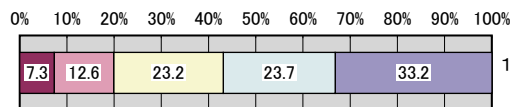
なお、実施方法については、令和3年度よりWebで実施した。

高松大学

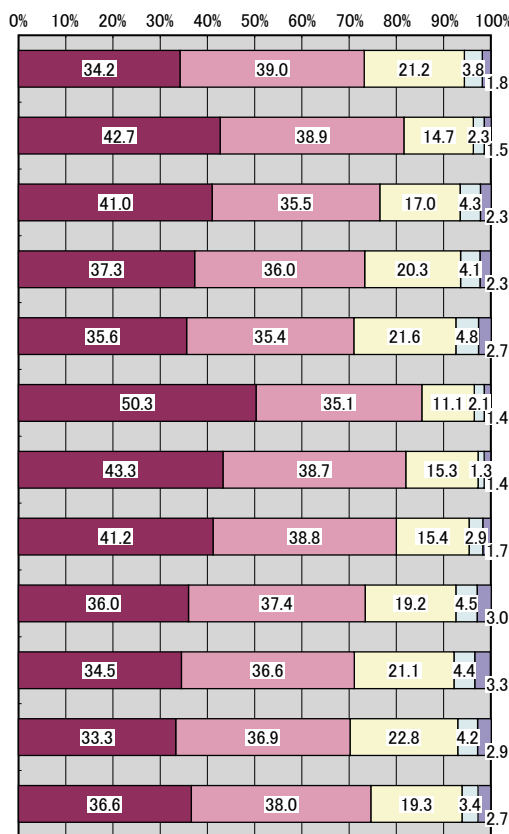


■ 2時間以上 ■ 1時間以上2時間未満 □ 30分以上1時間未満 □ 30分未満 ■ 全くしない

高松短期大学



1. 1週間のうち、この授業のためにどれくらい予習や復習をしましたか



■ 非常にそうである ■ かなりそうである □ どちらともいえない □ あまりそうでない ■ 全くそうでない

編集後記

☆本学では年間6回オープンキャンパスを開催しています。今年のオープンキャンパスはコロナ禍で制限はありましたが、久々にたーちさんも登場することができ、参加者のみなさんのお出迎えやお見送り、イベント等でたくさんの方と交流することができました。これからも、感染対策をしっかりと、たーちさんと一緒に、本学の魅力を多くの方々に伝えていきたいと思っています。

(Y)

ご寄附のお願い

本学園は、学生、園児に対する支援充実のため、ご寄附を募っております。

誠に恐縮ではございますが、皆様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

★募集期間 随時受付します。

★申込方法 本学ホームページもしくはお電話にてお申込みください。

★連絡先 総務部会計課

087 (841) 2161